



▲和やかに意見交換をする学生たちと針谷市長

まちづくりに若者目線 市長と学生による まちづくり懇談会

4月13日、はなももプラザで針谷市長と晃陽学園・盈科学園の学生との懇談会を開催しました。

この懇談会は、1月に締結した古河市と両学園との包括的な連携協力に関する協定に基づく試みとして、若者からの意見やアイデアを市政に反映させることを目的に実施しました。学生たちからは、市内に「新しいカフェ」や「映画館」などの商業施設が必要だとの率直な意見がありました。



▲晴天に恵まれた当日は、子どもから大人まで多くの参加があり、自然に触れながら、環境美化への理解を深めました

豊かな自然をいつまでも 渡良瀬遊水地 クリーン作戦

4月21日、遊水地の環境保全のため「渡良瀬遊水地クリーン作戦」が行われました。この活動は、ラムサール条約に登録されている渡良瀬遊水地の近隣自治体4市2町で毎年行われています。古河市では、行政自治会や各種団体、企業、学校など総勢2,330人のボランティアが参加し、1.44トンのごみを回収しました。

後世に豊かな自然を残せるよう、これからも市民と行政が一体となって環境美化活動を行っていきます。

全国から316人が参加 第26回ALL JAPAN マレットゴルフ選手権

4月29日、リバーフィールド古河で「第26回ALL JAPANマレットゴルフ選手権KOGA大会」を行いました。マレットゴルフはT字型のスティックとボールを使って気軽に楽しめるスポーツです。初対面のメンバーと36ホール回りながら、互いのプレーをたたえ、カップインすると全員で喜ぶ姿が見られました。



▲北は宮城県、南は滋賀県から316人が参加しました

健やかに大きく育て 第8回 古河子どもまつり



▲いろいろな色でのスライム作り体験。上手にできるかな

4月28日、ネーブルパークで第8回古河子どもまつりが開催されました。子どもたちに遊びを通して人と触れ合う楽しさを体験してもらう目的で、青少年のための古河市民会議が企画。

会場ではダンスや太鼓演奏のほか、憧れの警察官や消防隊員の制服を試着するコーナーもあり、たくさんの笑顔や笑い声であふれていました。

新緑に囲まれリフレッシュ 古河公方公園 あおぞら教室

4月下旬から7月中旬まで古河公方公園(古河総合公園)芝生広場で太極拳教室とヨガ教室が毎週開催されています。

青空の下、新緑に囲まれて太極拳やヨガを楽しんだ参加者たちは、友達とおしゃべりしながらゆったりとした時間を過ごし、とてもリフレッシュした様子でした。



▲芝生広場の木陰には、心地よい風が吹いていました

300年の歴史が息づく 古河永代太々神楽 ～継承する日本神話の舞～



▲第9座・蛭子の舞

4月15日、中田の鶴峯八幡宮で市の無形民俗文化財に指定されている「古河永代太々神楽」が奉納されました。

古河永代太々神楽は、五穀豊穡や無病息災を願い、約300年一度も途切れることなく継承されてきた神事です。伝統を絶やすことなく継承する地域の人たちの思いが込められていました。